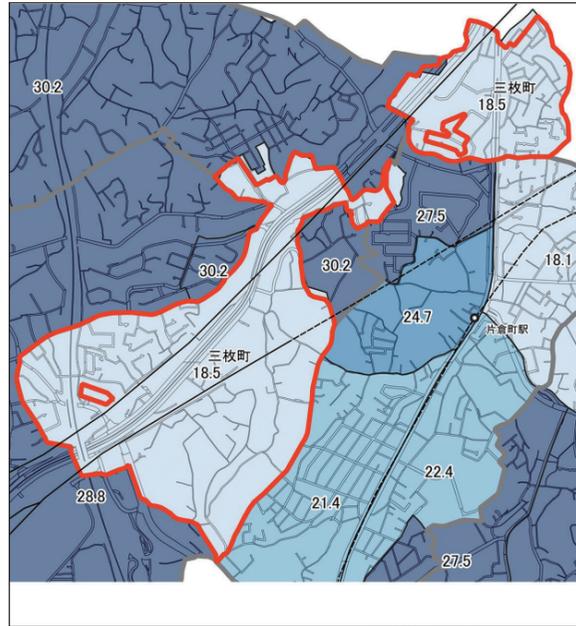


高齢者の分布

※住民基本台帳による、
令和3年3月時点

高齢者(65歳以上)比率(%)

- 16.0%未満
- 16.0%以上～20.3%未満
- 20.3%以上～22.9%未満
- 22.9%以上～25.3%未満
- 25.3%以上

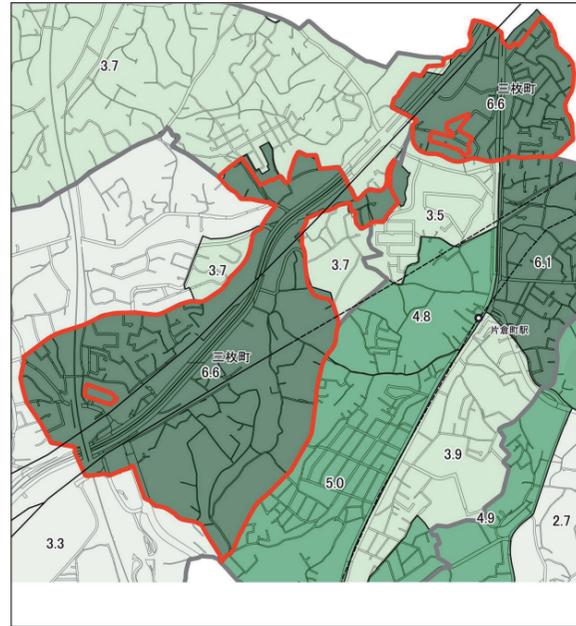


未就学児の分布

※住民基本台帳による、
令和3年3月時点

未就学児(0～5歳)比率(%)

- 3.4%未満
- 3.4%以上～4.0%未満
- 4.0%以上～4.6%未満
- 4.6%以上～5.5%未満
- 5.5%以上



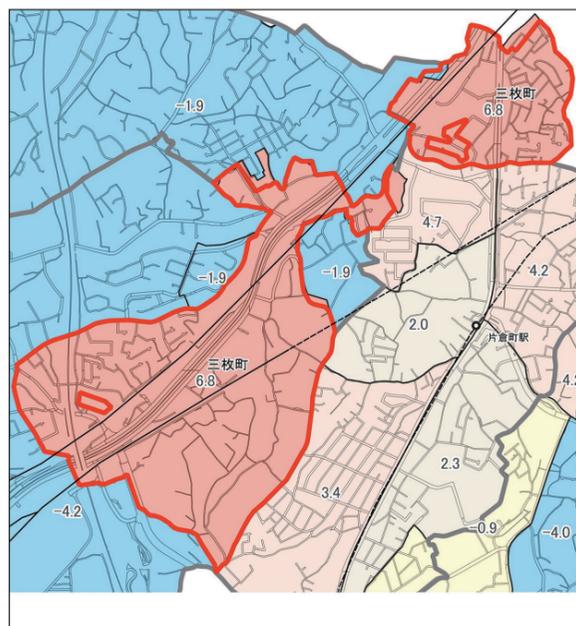
人口増加率

住民基本台帳による、
平成28年3月及び
令和3年3月時点

人口増加率(%)

- 1.4%未満
- 1.4%以上～0.8%未満
- 0.8%以上～3.1%未満
- 3.1%以上～5.8%未満
- 5.8%以上～10.2%未満
- 10.2%以上

人口減
↑
人口増



※区の高齢人口比率は、**22.0%**です。(令和3年3月時点)
 ※区の未就学児(0～5歳)の比率は、**4.5%**です。
 (令和3年3月時点)
 ※区の人口増加率は、**2.9%**です。(令和3年3月時点)
 ※高齢者や未就学児の比率は、色が濃いほど高くなります。
 ※人口増加率は、町丁別の人口の増減率を示しており、赤は人口の増加率、青は人口の減少率です。色が濃いほど増加または減少の比率が高いことを示しています。
 ※横浜市地形図複製承認番号 令3建都計第 9016号

この計画は、住み慣れたまちで安心して暮らせることを目指し、地区内の様々な人・団体の想いが込められています。

区の計画や他地区の計画は、
区HPをご確認ください▶



みんなできりくむ 「住みやすい町」三枚

- 地区センター・公会堂・集会所等
- スポーツ施設
- ⊕ 病院
- 地域ケアプラザ
- 福祉施設
- 小学校
- 中学校
- 公立高校

- 樹林地
- 農地・農業施設用地
- 都市公園
- 文教厚生用地



地区概要

起伏のある丘の上の住宅地です。地区は南北2つの地区に分かれています。北部エリアは、住宅地が中心です。南部エリアは、西側に住宅地が広がっていますが、全体として農地や山林が多く残っています。地区内を幹線道路環状2号線と東海道新幹線が通っています。最寄りの鉄道駅は市営地下鉄片倉町駅です。

人口・世帯数等の概況(令和3年3月現在)

	三枚地区	神奈川区
総人口	5,325人	241,561人
0～14歳	829人(15.6%)	27,491人(11.4%)
15～64歳	3,509人(65.9%)	160,934人(66.6%)
65歳以上	987人(18.5%)	53,136人(22.0%)

	三枚地区	神奈川区
総世帯数	2,564世帯	128,838世帯
平均世帯人員	2.08人	1.87人
65歳以上ひとり暮らし世帯	277世帯(10.8%)	18,089世帯(14.0%)

これまでの取組と今後に向けて

三枚地区では、さまざまなイベントを実施し、子どもから高齢者まで地域内交流を深めています。

目標1 高齢者の見守り 日常のサポートを進めよう

運動会、お祭り、どんど焼き、ボーリング大会、ウォークイベント、グランドゴルフ、ガレージ卓球、防犯パトロール、亀鶴会(老人クラブ)、高齢者食事会、サロン など



目標2 子どもの見守り 子どもと地域の関わりを増やそう

登下校見守り活動、すくすくかめっ子、子ども会、地域清掃活動、グランドゴルフ、ボーリング大会、運動会、お祭り、どんど焼き、居場所づくり会議 など

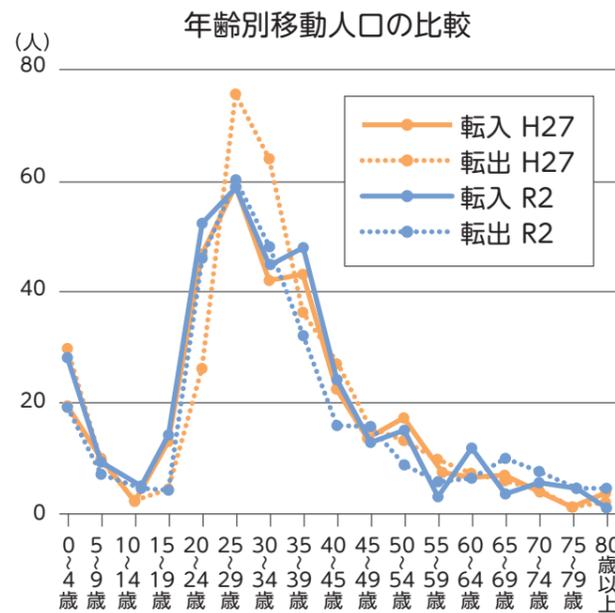


目標3 災害時の助け合い 日頃から備えておこう

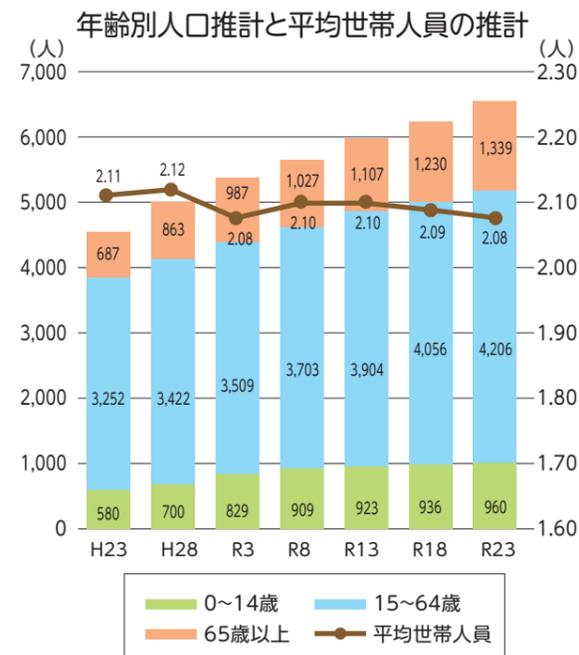
防災講習会、地域防災拠点訓練、防犯灯点検、防犯パトロール、近隣での顔見知りづくり、要援護者支援の取組 など



地区状況①



※各年の住民基本台帳(3月)



※各年の住民基本台帳(3月)の実績値をもとに推計

みんなできりくむ 「住みやすい町」三枚

羽沢横浜国大駅の開業などにより、今後は、新たに住民となる方も増えていくことが想定されています。そのような中でも、様々な活動を通じてゆるやかにつながることで、誰にとっても「住みやすい町」を目指します。楽しみながら元気になれることを大事にして活動します。

目標1 困っている人に気付く、見守るなど 日常のサポートを進めよう。

- 高齢者の集いの機会を増やすため、地域活動の実施方法を工夫し活動する。
- 活動や行事を通して子どもから高齢者までの多世代の交流を促し、それをゆるやかに見守る。
- 幅広い世代との繋がりを広げていくため、オンラインを活用していく。
- 誰もが困りごとを声に出せるような取組をすすめていく。
- 定期的に、地域内の情報交換会議を行う。



▲Zoom練習会

目標2 子どもと地域の関わりを増やし 地域のきずなを強め、地域への愛着を深めよう。



▲すくすくかめっ子

- 地域での子どもの見守りを継続する。
- 子どもたちも地域の一員として、地域活動に関われるようにする。
- 転入者や地域活動に参加したことがない大人も、参加しやすい企画を実施する。
- すくすくかめっ子2ヶ所の開催や、近隣地区(片倉・神大寺・羽沢地区)との情報共有をしながら、子育て世代と地域とのつながりを育む。

目標3 日頃から助け合いを心がけ 災害時の助け合いにもつなげよう。

- 子ども110番の家(日中子どもが助けを求められる場所)を増やす。
- 登下校時の見守りを実施する。
- 防犯にもつながるあいさつ運動、防犯パトロールに取り組む。
- 防災への関心を高める活動をする。
- 自治会による災害時助け合いの体制づくりの継続と充実に取り組む。
- 台風などの自然災害に伴う被害を想定し、ご近所同士で取組める仕組みづくりをする。



▲登下校の見守り